

～MISATO で WORKING 住まいる～

令和2年10月19日(月)実施

美郷町商工会の御協力をいただき、町内2企業(ヤマダフーズ、六郷小型貨物自動車運送)と役場の観光交流課に御参加いただき、リモート形式で「ピンチとどう向き合うか」というテーマでお話をいただきました。コロナウイルス感染拡大に伴う影響とピンチを切り抜けるためのヒントなど、有意義なお話をたくさんいただきました。

<参加者からのコメント>

- ・自分はまだ将来の夢が決まっていない。でも今回のお話を聞いて、自分なりに考えていくヒントをたくさんいただくことができうれしかった。
- ・今回の講演で一番印象に残っていることは「自分を見せることの大切さ」だった。これからは自分を積極的に見せていきたいと思う。私はコミュニケーションを苦手を感じるが、マイペースでこれからは頑張っていきたい。
- ・社会がコロナウイルスの影響を受けていることをとても身近に感じる事ができた。自分たちもいずれ、こうした社会で何とかしていかなければならない。だからこそ単純に物事をあきらめたくない。
- ・コロナ禍だからこそ、県外ではなく県内、とりわけ地元美郷町で暮らすメリットを改めて考えるきっかけになった。地元で働いて、生活することもいいと思った。そのための自分なりの進路を考えていきたい。



<実施後のアンケートより>

- 問1 興味深く意義のある活動だったか。
- | | |
|-----|-----|
| よい | 普通 |
| 87% | 13% |
- 問2 今後もこのような活動を続けてほしいか。
- | | |
|-----|------|
| 必要 | まあまあ |
| 89% | 11% |

